

2026年12月期
第 2 四 半 期
(中間連結会計期間)
決算説明資料

SEYFORT

株式会社セイファート
東証スタンダード
(証券コード：9213)

2026年 8 月14日

1. 当社グループ概要	3
2. 2026年12月期 第2四半期 (中間連結会計期間) 決算概要	7
3. 第2四半期の振返り及び 翌四半期以降の見通し	18
4. 資本政策・株主還元	24
5. Appendix	27

1

当社グループ概要

当社グループ概要



会社名 株式会社セイファート
(英語表記) SEYFERT LTD.

設立 1991年 7 月

所在地 東京都渋谷区渋谷3-27-11

従業員数 135名 (2026年 6 月末現在 当社グループ)

代表 代表取締役社長 長谷川 高志

本社：東京都渋谷区
東海ブランチ：愛知県名古屋市中区
関西ブランチ：大阪府大阪市西区

関係会社 SEYFERT International USA, Inc.
米国カリフォルニア州ロサンゼルス郡トーランス市

私たちのミッションは、

「美容に携わるひとたちと共に、
世の中にあたらしい価値を創造すること」

美容にはもっともっと大きな可能性がある

その秘められた可能性を開拓し、具現化することで、
世の中はきっと変えられる

私たちは美容を通して、よりよい未来創造のための原動力となります

当社グループ事業とサービス

当社グループは「**サロンサポート事業**」の単一セグメントであり
提供する商品のサービス内容から**3サービス**に分類して開示しております

広告求人サービス

美容師・美容学生向け求人情報サイト

re-request/QJ navi

新卒 re-request/QJ navi



美容学生向け
合同会社説明会

re-request/QJ
就職フェア



美容学生向け就職情報誌

re-request/QJ
ROOKIES



美容室プロモーションメディア
タブレット・レンタル

beauget



2026年12月期
2 Q 累計

連結売上高
937,127千円

67.4%

15.4%

紹介・派遣サービス

美容師
人材紹介

re-request/QJ
agent



美容師
人材派遣

re-request/QJ
casting



ヘアメイク
手配

SEYFERT
Hair Make



17.2%

教育(その他)サービス

資格証明

City
Guilds
ASSURED



海外研修

SEYFERT
LEARNING
PROGRAMME | by
City & Guilds



海外美容室運営

PIA
HAIR SALON



2

2026年12月期 第2四半期 (中間連結会計期間) 決算概要

2026年12月期 第2四半期累計業績ハイライト

「beauquet」「タブレット・レンタル」「資格証明」等の売上高は第1四半期に
続き好調に推移

「re-request/QJ navi」「re-request/QJ agent」「海外研修」等の売上高減少に
より各区分損益で前年同期を下回る

(単位：千円)

	25/12期	2Q累計 (売上高比)	26/12期	2Q累計 (売上高比)	増減 (前年同期比)
売上高	1,049,915	100.0%	937,127	100.0%	△ 112,788 89.3%
売上総利益	612,232	58.3%	492,285	52.5%	△ 119,946 80.4%
販売費及び 一般管理費	607,547	57.9%	592,648	63.2%	△ 14,898 97.5%
営業利益	4,685	0.4%	△ 100,362	△ 10.7%	△ 105,047 -
経常利益	2,484	0.2%	△ 97,780	△ 10.4%	△ 100,265 -
中間純利益	456	0.0%	△ 98,489	△ 10.5%	△ 98,946 -

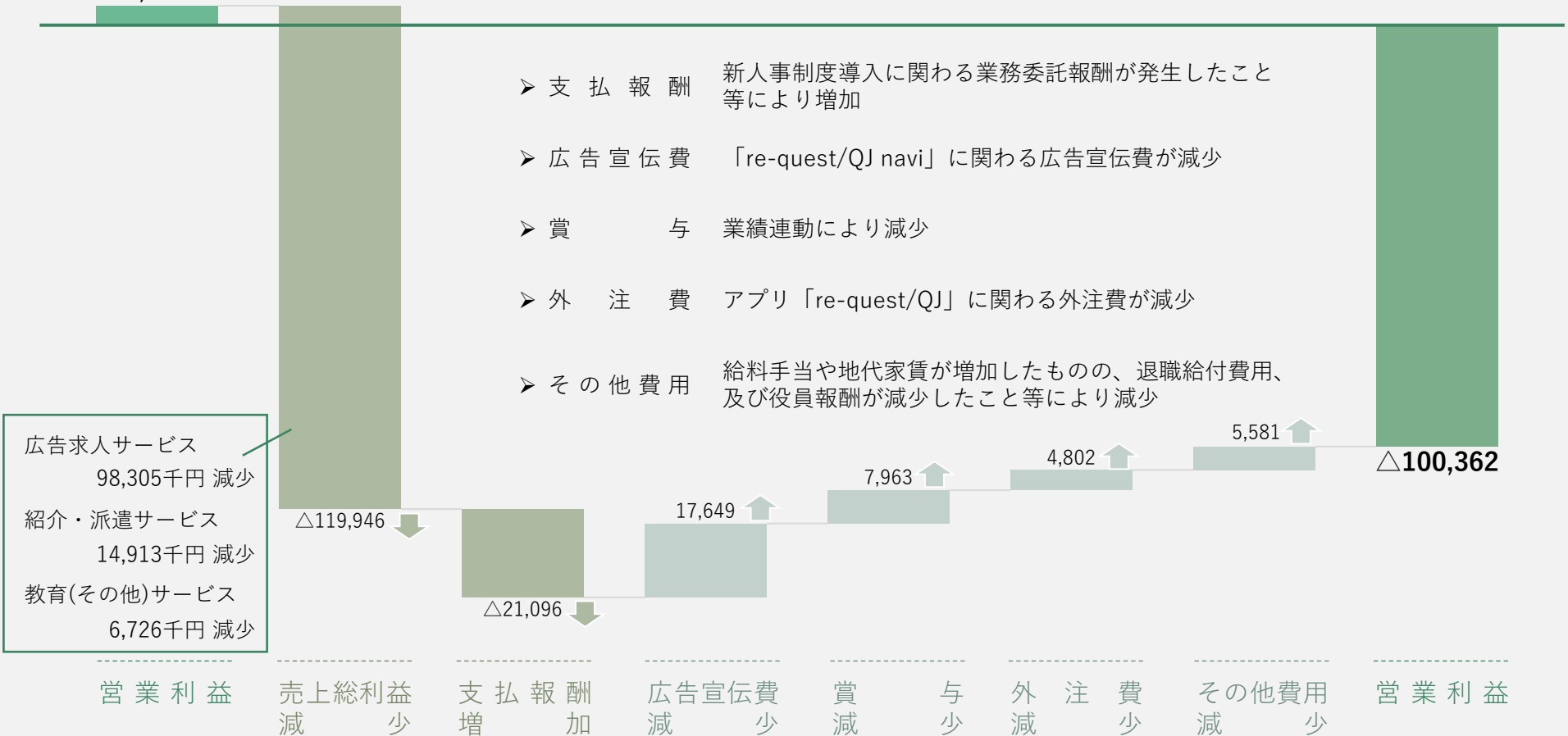
営業利益の増減（前年同期比）

営業利益は、販管費の減少に努めたものの、売上総利益が大きく減少したことにより前年同期を下回る

（単位：千円）

25/12期
2Q累計
営業利益
4,685

26/12期
2Q累計
営業利益



広告求人サービス サマリー（前年同期比）

「beauquet」「タブレット・レンタル」は前年同期を上回り好調に推移
 売上総利益率が高い「re-request/QJ navi」「新卒採用商品」の伸び悩みにより、
 売上高及び売上総利益は前年同期を下回る

（単位：千円）

	25/12期 2Q累計	26/12期 2Q累計	増減	（前年同期比）
売上高	708,213	631,571	△ 76,641	89.2%
売上総利益	468,472	370,166	△ 98,305	79.0%



タブレット
・レンタル

新卒採用商品

re-request/QJ navi

美容師向け求人情報サイト

「beauquet」は、既存クライアントのリピー率向上等の影響により案件数、及び案件単価が前年同期を上回り、好調に推移。

「タブレット・レンタル」もタブレットを活用した消費財メーカーの広告配信による収益を積上げていることで売上総利益率が向上し、好調に推移

「re-request/QJ navi 新卒」の掲載件数の伸び悩み、及び「re-request/QJ 就職フェア」の開催会場変更に伴う会場費の高騰等により、売上総利益は低調に推移

掲載件数は前年同期を若干上回ったものの、販促キャンペーンの影響で掲載単価が低下したことにより、低調に推移。なお、掲載単価の低下は予想に織込み済み。しかしながら、新たに成果報酬型プランの販売を開始し、売上の回復に注力。また、前期から課題となっている応募件数については、当期目標に未達となる

紹介・派遣サービス サマリー (前年同期比)

主に「re-request/QJ agent」の低調により、売上高及び売上総利益は前年同期を下回る

(単位：千円)

	25/12期 2Q累計	26/12期 2Q累計	増減	(前年同期比)
売上高	167,981	144,602	△ 23,378	86.1%
売上総利益	62,740	47,827	△ 14,913	76.2%

SEYFERT

Hair Make

ヘアメイク手配

成人式や卒業式のシーズンイベント案件は前年同期を上回ったものの、企業販促案件の案件数が減少したこと等により、やや低調に推移

re-request/QJ

casting

美容師人材派遣

売上総利益率は向上したものの、派遣美容師の獲得が想定を下回り、美容室経営企業へ派遣した美容師数、及び派遣日数が減少したこと等により、低調に推移

re-request/QJ

agent

美容師人材紹介

求職者対応や求人件数の課題解決に向けて鋭意取組んでいるものの、Webからの登録者数、面談数、及び最終的な成約数が前年同期を下回ったこと等により、低調に推移

教育(その他)サービス サマリー (前年同期比)

「資格証明」は引き続き好調に推移
 中東情勢の影響を受け「海外研修」が低調に推移したことにより、売上高及び
 売上総利益は前年同期を下回る

(単位：千円)

	25/12期 2Q累計	26/12期 2Q累計	増減	(前年同期比)
売上高	173,721	160,953	△ 12,767	92.7%
売上総利益	81,018	74,292	△ 6,726	91.7%



産学協同に資する当プログラムの導入美容学校数、賛同美容室経営企業数、及び認定試験官（エグザミネーター）数が増加したこと等により、引き続き好調に推移

現下の中東情勢の影響を受け、当第2四半期に予定していた英国からの来日研修が延期となったこと等により低調に推移

米国カリフォルニア州にて運営する美容室2店舗において、顧客数は前年同期を下回ったものの、顧客単価がやや好調に推移したことにより、堅調に推移

2026年12月期 第2四半期累計業績 – 商品別（前年同期比）

広告求人サービス

美容師向け求人情報サイト
re-request/QJnavi26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **74.7%**

新卒採用商品

26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **96.0%**タブレット
・レンタル26/12期 2Q累計
売上高は
前年同期比
115.3%美容室
フロア
ショー
メ
デ
イ
ン
アbeauget
26/12期 2Q累計
売上高は
前年同期比
129.0%

2Q累計 前年同期比

631,571千円

89.2%

紹介・派遣サービス

ヘアメイク手配
SEYFERT
Hair Make26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **92.4%**美容師人材派遣
re-request/QJ
casting26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **92.1%**美容師人材紹介
re-request/QJ
agent26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **54.7%**

2Q累計 前年同期比

144,602千円

86.1%

教育（その他）サービス

資格証明
City & Guilds
ASSURED26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **143.6%**海外研修
SEYFERT
LEARNING
PROGRAMME | by
City & Guilds26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **37.8%**海外美容室運営
PIA HAIR SALON26/12期 2Q累計 売上高は
前年同期比 **100.9%**

2Q累計 前年同期比

160,953千円

92.7%

2026年12月期 第2四半期累計業績 予想進捗

第2四半期累計予想に対して売上高、売上総利益、及び営業利益は未達
販管費抑制や為替の影響等により、経常利益、及び中間純利益は計画を若干上回
って進捗

(単位：千円)

		26/12期	2 Q累計予想 (売上高比)	26/12期	2 Q累計実績 (売上高比)	差異 (予想比)	
売上高		1,019,944	100.0%	937,127	100.0%	△ 82,816	91.9%
売上総利益		548,299	53.8%	492,285	52.5%	△ 56,013	89.8%
販売費及び 一般管理費		645,937	63.3%	592,648	63.2%	△ 53,288	91.8%
営業利益		△ 97,638	△ 9.6%	△ 100,362	△ 10.7%	△ 2,724	—
経常利益		△ 98,436	△ 9.7%	△ 97,780	△ 10.4%	655	—
中間純利益		△ 101,044	△ 9.9%	△ 98,489	△ 10.5%	2,554	—

2026年12月期 第2四半期累計業績 予想進捗 – 商品別（予想比）

広告求人サービス

美容師向け求人情報サイト
re-request/QJnavi26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **96.6%**

新卒採用商品

26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **92.5%**タブレット
・レンタル26/12期 2Q累計
売上高は
2Q累計予想比
103.4%美容室
フロア
モニター
beauget26/12期 2Q累計
売上高は
2Q累計予想比
99.9%

2Q累計 予想達成率

631,571千円

93.3%

紹介・派遣サービス

ヘアメイク手配
SEYFERT
Hair Make26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **79.7%**美容師人材派遣
re-request/QJ
casting26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **97.1%**美容師人材紹介
re-request/QJ
agent26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **49.5%**

2Q累計 予想達成率

144,602千円

83.7%

教育（その他）サービス

資格証明
City & Guilds
ASSURED26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **101.5%**海外研修
SEYFERT
LEARNING
PROGRAMME | by
City & Guilds26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **64.9%**海外美容室運営
PIA HAIR SALON26/12期 2Q累計 売上高は
2Q累計予想比 **100.8%**

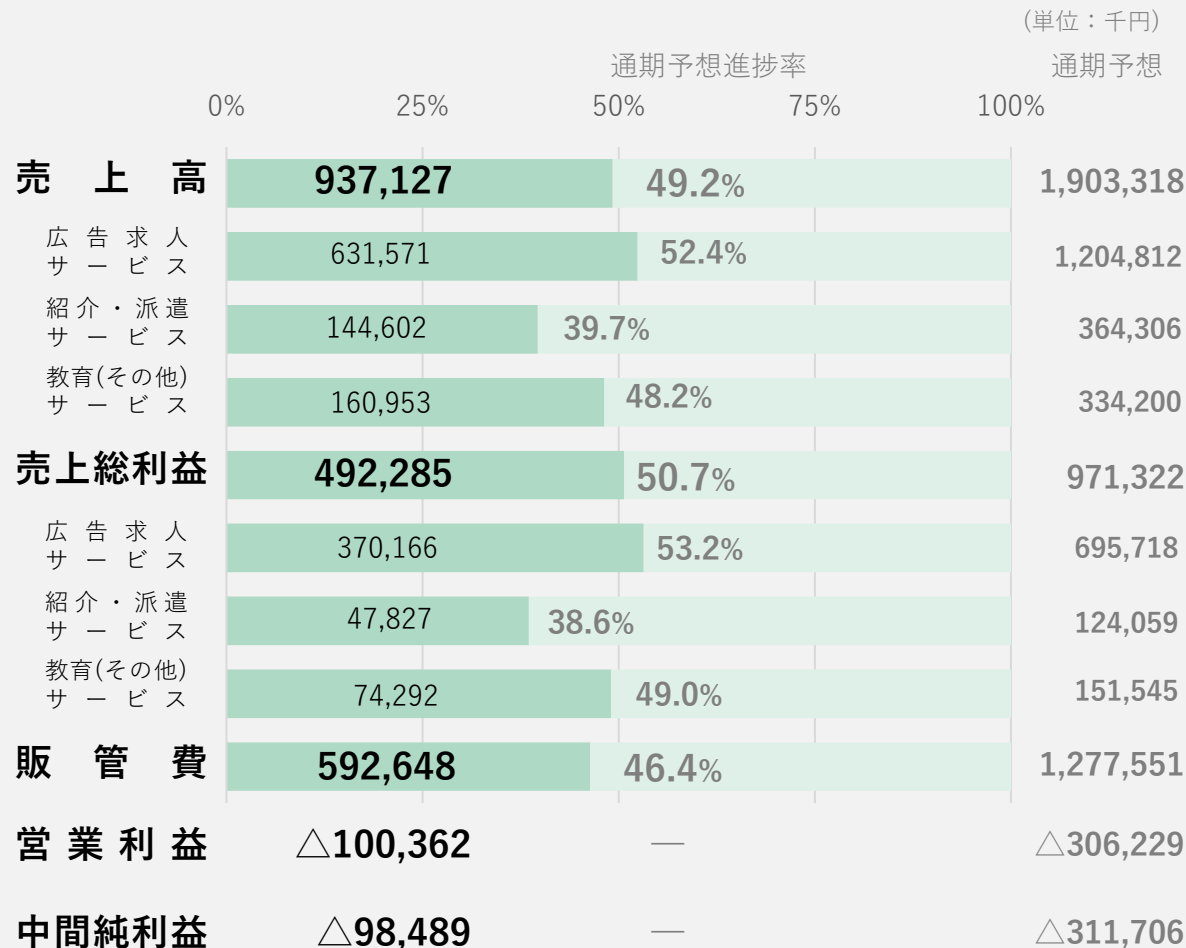
2Q累計 予想達成率

160,953千円

94.4%

2026年12月期 通期業績予想進捗

販管費抑制に努めたものの、売上高、売上総利益、及び営業利益は予想を下回る
ただし、ほぼ想定どおり進捗しており、通期業績予想どおりに進捗する見込み



売上高・売上総利益

- ✓ 主力商品である「re-request/QJ navi」、及び「re-request/QJ agent」等の予想進捗が芳しくない商品の売上回復に注力
- ✓ 好調が続く「beauquet」「タブレット・レンタル」「資格証明」等の更なる拡販

販管費・営業利益

- ✓ 新人事制度導入等による人件費の適正化に引き続き取り組む
- ✓ 広告宣伝費や外注費等の抑制に努め、営業利益の赤字縮小に鋭意努める

■ 26/12期2Q累計実績 ■ 26/12期通期予想

連結貸借対照表

区分	科目	25/12期 期末時点	26/12期 2 Q末時点	増減	主な増減要因 (単位：千円)
	流動資産	1,150,442	989,845	△160,596	
	うち 現金及び預金	963,625	812,864	△150,760	税金等調整前中間純損失の計上等により減少
	うち 売掛金	83,610	91,097	7,486	「beauquet」売上増加等により増加
	うち 未収入金	59,545	47,880	△11,664	売上高の減少により減少
	固定資産	323,299	300,244	△23,055	
	うち 有形固定資産	41,211	39,081	△2,129	減価償却により減少
	うち 無形固定資産	168,115	144,426	△23,688	減価償却により減少
	うち 投資その他の資産	113,972	116,735	2,763	
	資産合計	1,473,741	1,290,089	△183,652	
	流動負債	434,024	351,639	△82,384	
	うち 買掛金	48,302	35,699	△12,603	「re-request/QJ casting」「re-request/QJ ヘアメイク」稼働スタッフの稼働日数減少等により減少
	うち 契約負債	230,410	201,432	△28,977	「新卒採用商品」の売上計上により減少
	固定負債	187,335	190,673	3,337	
	負債合計	621,359	542,313	△79,046	
	純資産合計	852,381	747,776	△104,605	中間純損失の計上、25/12期期末配当により減少
	負債純資産合計	1,473,741	1,290,089	△183,652	

3

第2四半期の振返り及び 翌四半期以降の見通し

第2四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 「re-request/QJ navi」

掲載件数は前年同期比、及び予想比を上回って推移
 掲載単価低下の影響を受け、売上高は低調推移
 応募件数については課題を残しており、課題解決を急ぐ

掲載件数

- ✓ 掲載件数は前年同期ベースを維持したものの、販促キャンペーンの影響等により掲載単価は当初の見込みどおり低下
- ✓ 当初の予定どおりエリアを限定して**成果報酬型プランの販売を開始**
- ✓ **新規掲載件数**は第2四半期間の獲得が低調に推移したことで**前年同期を下回る**

26/12期 2Q累計
掲載件数は

前年同期比 **100.2%**
 予想比 **106.0%**

26/12期 2Q累計
掲載単価は

予想比 **92.1%**

応募件数

- ✓ **AIチャットの実装**等のユーザー側の検索促進施策を推進するも**応募件数は当期目標に届かず**
- ✓ **広告宣伝費を抑制しつつも**応募に繋がる**顕在層の流入を増やす施策も実施**

26/12期 2Q累計
応募件数は

前年同期比 **95.1%**
 予想比 **64.2%**



振返り

見通し

- ✓ 成果報酬型プランを含め、**掲載件数の増加**に注力し、売上の回復を図る
- ✓ 新規・既存クライアント問わず掲載件数を増加させ、**サイトパワーの回復**を目指す

- ✓ 新たに実装した機能への導線強化に取組み、改修効果の増強を図る
- ✓ 成果報酬型プランの更なる拡販のための開発等を進行
- ✓ 7月の応募件数はやや回復基調にあり、引き続き**応募件数増加、及びCVR向上**に努める

第2四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 「新卒採用商品」

「re-request/QJ 就職フェア」は大規模会場での出展企業数の微減、「re-request/QJ navi 新卒」は掲載件数の減少により、「新卒採用商品」は低調に推移

re-request/QJ 就職フェア

- ✓ 第1四半期は好調に推移したものの、競合他社との競争激化に伴い、4月に開催した大型イベントの出展企業数が微減し、第2四半期累計ではやや低調に推移
- ✓ しかしながら、来場者数は前年同期を上回っており、好調が続く



26/12期 2Q累計
出展企業数は
前年同期比 **99.9%**

26/12期 2Q累計
来場者数は
前年同期比 **113.2%**

- ✓ 第3四半期以降は営業活動により一層注力し、イベント開催回数、及び出展企業数の増加を目指す
- ✓ 大型イベントを中心に会場費等の値上げがあり、売上総利益率が若干低下しているため、改善に努める

新卒 re-request/QJ navi

- ✓ 「re-request/QJ 就職フェア」の出展企業数微減に伴い、Web媒体の「re-request/QJ navi 新卒」の掲載件数も前年同期を下回る
- ✓ 改修やキャンペーン販売に注力したものの、掲載単価も若干低下し、課題が残る
- ✓ 就職活動早期化等のユーザー動向変化により、応募件数も低調に推移

26/12期 2Q累計
掲載件数は
前年同期比 **93.1%**

26/12期 2Q累計
掲載単価は
前年同期比 **97.0%**

26/12期 2Q累計
応募件数は
前年同期比 **98.5%**
予 想 比 **89.6%**

- ✓ 掲載件数、及び応募件数の増加に鋭意注力し、売上の回復を図る
- ✓ 「re-request/QJ navi 新卒」のオプションとして、新卒採用管理ツール「re-request/QJ Manager」を8月から新たに販売開始



第2四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 「beauquet」

プロモーションメディア「beauquet」と「タブレット・レンタル」は売上高、売上総利益ともに好調に推移し、ここ数年の成長基調は継続
売上高は通期予想に対しても達成見込み

beauquet 美容室プロモーションメディア

- ✓ 既存クライアントからの大型案件を獲得できたこと等により **案件数、及び案件単価は前年同期を上回り**、売上高、及び売上総利益は好調に推移

26/12期 2Q累計
beauquet 案件数は

前年同期比 **115.5%**

26/12期 2Q累計
beauquet 案件単価は

前年同期比 **114.7%**

タブレット・レンタル

- ✓ 配荷台数の増加に加え、タブレットを活用した消費財メーカーの広告収益を積上げたことにより売上総利益が大きく伸長

26/12期 2Q累計
タブレット配荷台数は

前年同期比 **107.5%**

26/12期 2Q累計
「タブレット・レンタル」
売上総利益は

前年同期比 **193.1%**

振返り

見通し

- ✓ 第2四半期累計売上予想に対しては僅かに下回っているものの、**売上総利益は同予想を上回って推移**
- ✓ 第3四半期以降も同一クライアントからの大型案件を獲得できており、**通期売上予想は達成の見込み**
- ✓ 美容師インフルエンサー・マーケティング「Beauty Fame」は案件獲得が進んでおり、引き続き拡販に注力する

- ✓ 第3四半期以降もタブレット広告の受注を獲得しており、**売上総利益の更なる伸長を狙う**
- ✓ 「タブレット・レンタル」も「beauquet」同様に**通期売上予想は達成の見込み**

第2四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 紹介・派遣サービス

「re-request/QJ ヘアメイク」「re-request/QJ casting」「re-request/QJ agent」 が前年同期を下回る 新商品「re-request/QJ SPOT WORK」を開始



- ✓ シーズンイベントが好調だったため、第2四半期累計**案件単価はやや好調**

26/12期 2Q累計 案件単価は
前年同期比 **102.0%**

- ✓ 既存クライアントからの企業販促案件等が減少し、売上高は前年同期を下回って推移

26/12期 2Q累計 案件数は
前年同期比 **92.1%**



- ✓ 美容室経営企業へ派遣した美容師数等の減少傾向が続いたため低調に推移

26/12期 2Q累計 派遣美容師数は
前年同期比 **86.7%**

- ✓ 稼働単価は前年同期を上回り、売上総利益率向上

26/12期 2Q累計 稼働単価は
前年同期比 **106.1%**



- ✓ 人材紹介とWeb採用プロモーションのセット販売が前年同期を下回ったことや、Web登録人数や面談数が減少したこと等により、最終的な成約数の減少傾向が続く

26/12期 2Q累計 面談数は
前年同期比 **65.4%**

26/12期 2Q累計 成約数は
前年同期比 **71.4%**

振返り

見通し

- ✓ シーズンイベント案件の獲得、企業販促案件の新規開拓に注力し、売上の回復を図る

- ✓ SNS広告運用の見直し等により、新規派遣美容師獲得に注力する
- ✓ 売上総利益は累計予想を超過しており、好調の維持に努める

- ✓ 求人件数の増加や求職者対応のリソース補充等に努める
- ✓ 広告運用の改善に努め、面談数、及び成約数の増加を図る

- NEW** ✓ 新商品「re-request/QJ SPOT WORK」は美容師ユーザー側の稼働は未だ本格的ではないものの、徐々にマッチング率が向上

2026年6月末時点の登録店舗数 **約1,000店舗**

2026年12月末目標登録店舗数 **2,000店舗**

第2四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 教育(その他)サービス

「資格証明」は前期に引き続き好調に推移、「PIA HAIR SLON」も堅調、「海外研修」は来日研修の実施延期により低調に推移



資格証明

- ✓ 導入美容学校が**48校**まで増加し、安定的に売上が増加
- ✓ プログラムの全国普及に伴い、各地での賛同美容室経営企業数、及び認定試験官数等が増加

26/12期 2Q累計 賛同美容室経営企業数は
前年同期比 **127.0%**

26/12期 2Q累計 認定試験官数は
前年同期比 **156.3%**



海外研修

- ✓ 現下の中東情勢の影響により、実施予定だった来日研修が第3四半期以降へ延期

26/12期 2Q累計 海外研修実施回数は
前年同期比 **69.2%**

- ✓ 来日研修に関わる英国政府認定補助金減額の影響により、実施単価は低下



SEYFERT
International
USA, Inc.

- ✓ 顧客数は前年同期を下回ったものの、顧客単価はやや好調に推移

26/12期 2Q累計 顧客数は
前年同期比 **93.3%**

26/12期 2Q累計 顧客単価は
前年同期比 **101.6%**

振返り

見通し

- ✓ 26/12期末までに導入美容学校数**60校**を目指し、プログラムの更なる普及に努める
- ✓ 引き続き各種KPIを積上げ、通期売上予想は達成の見込み

- ✓ 下半期の来日研修実施を目指して誘致活動に注力する
- ✓ 27/12期の補助金は増額見込み
- ✓ 日本の美容学校の「海外研修」実施回数の更なる増加を図る

- ✓ 第2四半期間に新たにスタッフを増員済み、売上の増加を図る
- ✓ 引き続き稼働美容師や稼働日数の増加を目指す

4

資本政策・株主還元

資本政策

当社は、上場維持基準の適合に向けて、事業計画の推進による業績の向上(既存事業の再建、成長戦略の推進)の他、企業価値向上のために市場・商圏の拡大に向けた資本政策に取り組んでおります。

既存事業の再建

- ✓ 応募件数、及び掲載件数の増加、並びに成果報酬型の新プラン販売等による「re-request/QJ navi」の再建
- ✓ 「re-request/QJ navi」の他、「新卒採用商品」や紹介・派遣サービス、及び教育(その他)サービスの収益拡大
- ✓ 販管費の見直し、抑制

- ✓ 「re-request/QJ navi」の**成果報酬型プランの販売を開始し、掲載件数は順調に増加しているものの、応募件数の回復は7月以降となる見込み**
- ✓ 第2四半期累計予想に対する販管費実績は91.8%と抑制に努める

成長戦略の推進

- ✓ 「beauquet」×「タブレット・レンタル」の成長、及びSNSを活用した美容師インフルエンサー・マーケティングの拡販
- ✓ 教育関連商品の「資格証明」等の継続拡大による新たな収益の柱の構築

- ✓ 「beauquet」の案件数や案件単価は前年同期を上回っており、**通期予想でも達成見込みと成長基調が続く**
- ✓ 「資格証明」は導入美容学校数等のKPIは好調に推移しており、**通期予想も達成見込み**

市場・商圏の拡大

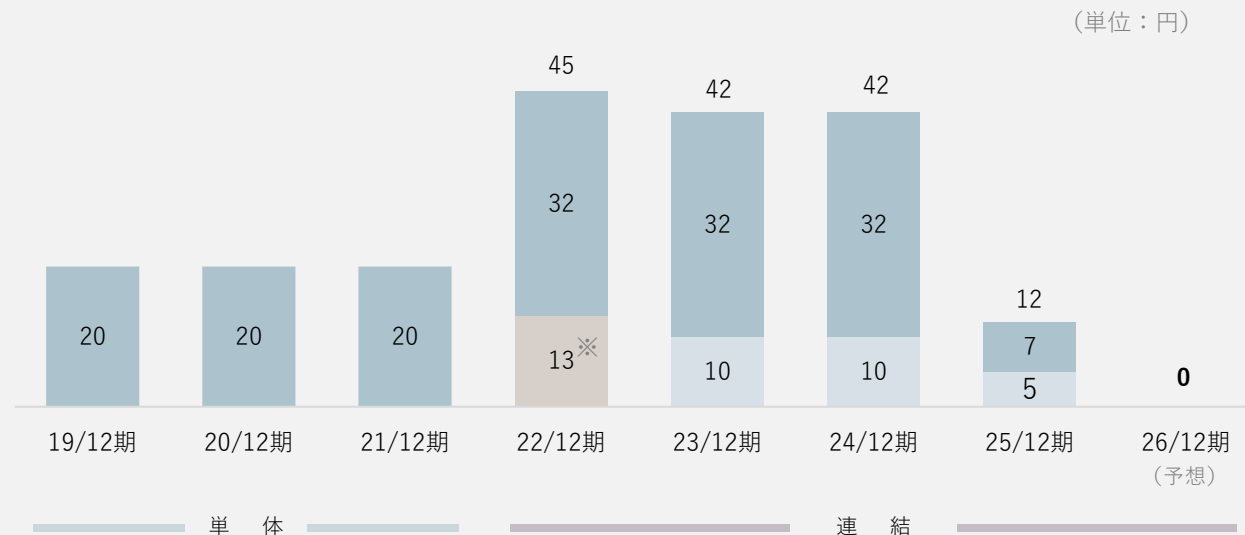
- ✓ スピード感を意識しつつも、企業価値向上に直結する案件を見極めるべく協議を継続
- ✓ 既存事業とのシナジー効果や新規事業の開拓が見込め、かつ当社の企業価値向上に資するM&A、及び事業譲受等を引き続き積極的に推進

- ✓ グループ連結収益の回復、及び企業価値向上に向けて、引き続き検討を継続中
- ✓ 美容師のスキル・キャリアを採用に繋げる新たな商品の創出

株主還元

当社は、株主還元について、重要な経営課題のひとつとして認識し、将来の成長のための投資や事業展開の状況、経営成績、及び財務状況等を考慮しながら、安定的且つ継続的な配当を実施していくことを基本方針としております。

2026年12月期の中間配当金につきましては、業績予想が赤字であること、及び資本政策等を含め検討を継続していること等に鑑み、配当予想のとおり無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、業績回復に鋭意努めてまいります。



※ 2022年12月期中間配当は上場記念配当として実施いたしました。

当社は、2021年10月6日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2019年12月期、2020年12月期、2021年12月期の一株当たり配当額については、2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出いたしております。

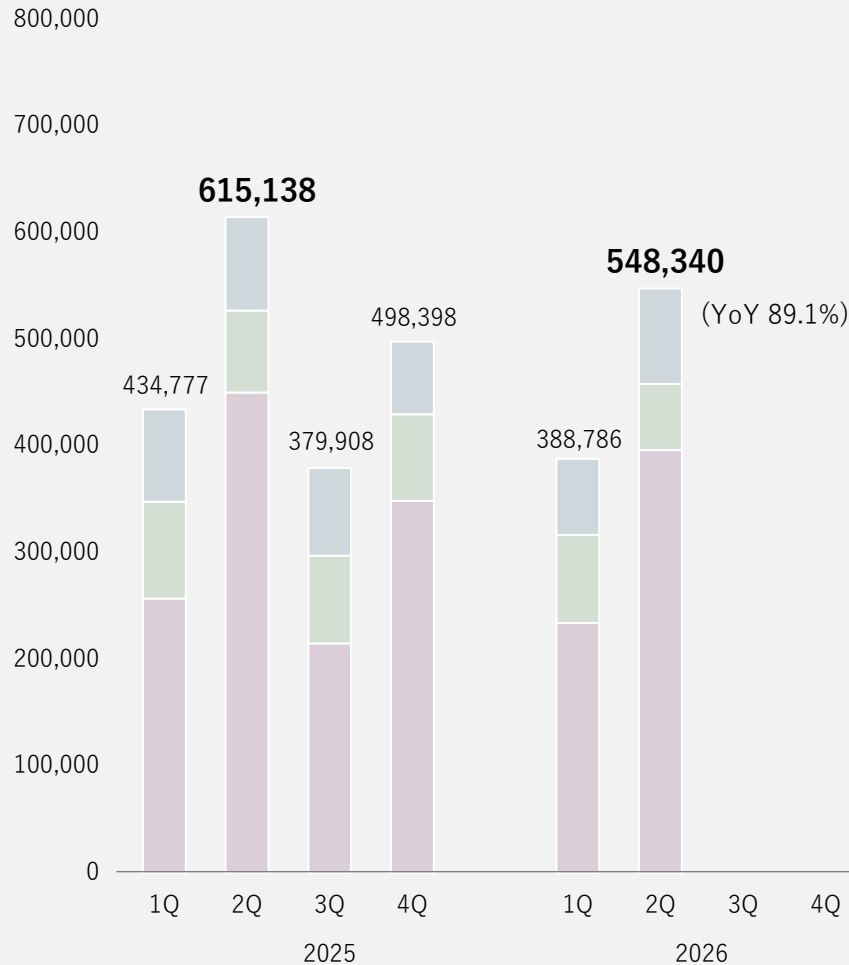
5

Appendix

四半期売上高・売上総利益の推移

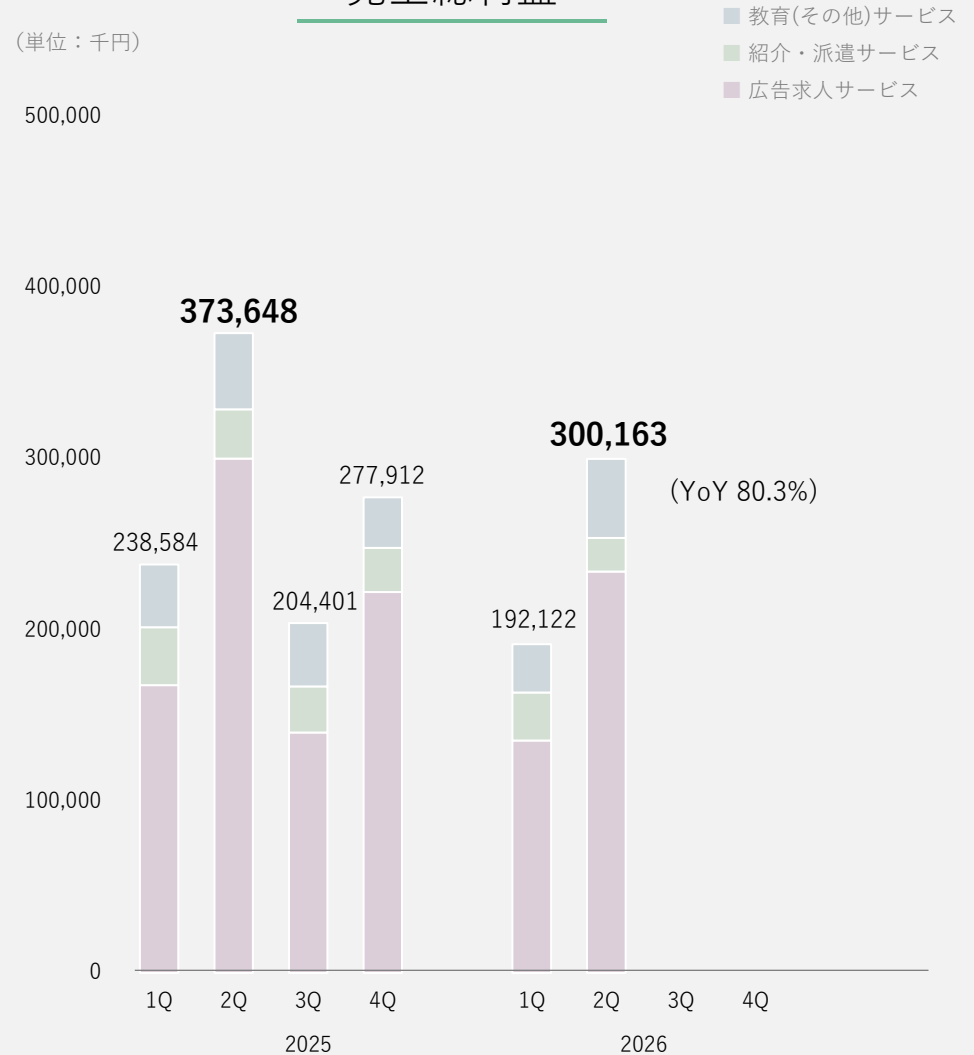
売上高

(単位：千円)



売上総利益

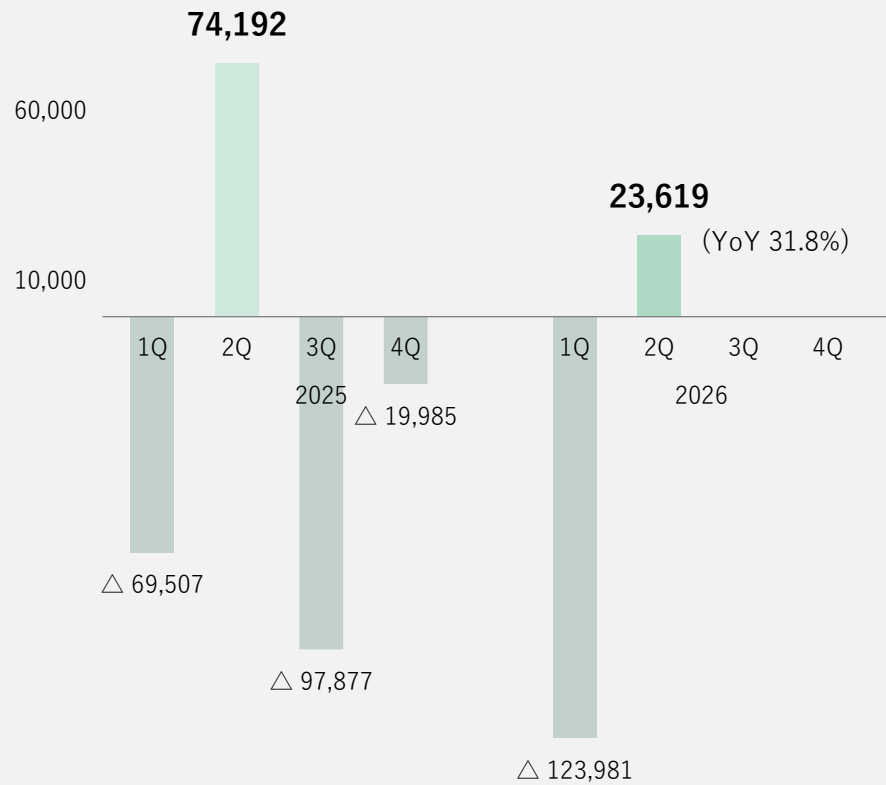
(単位：千円)



四半期営業利益・純利益の推移

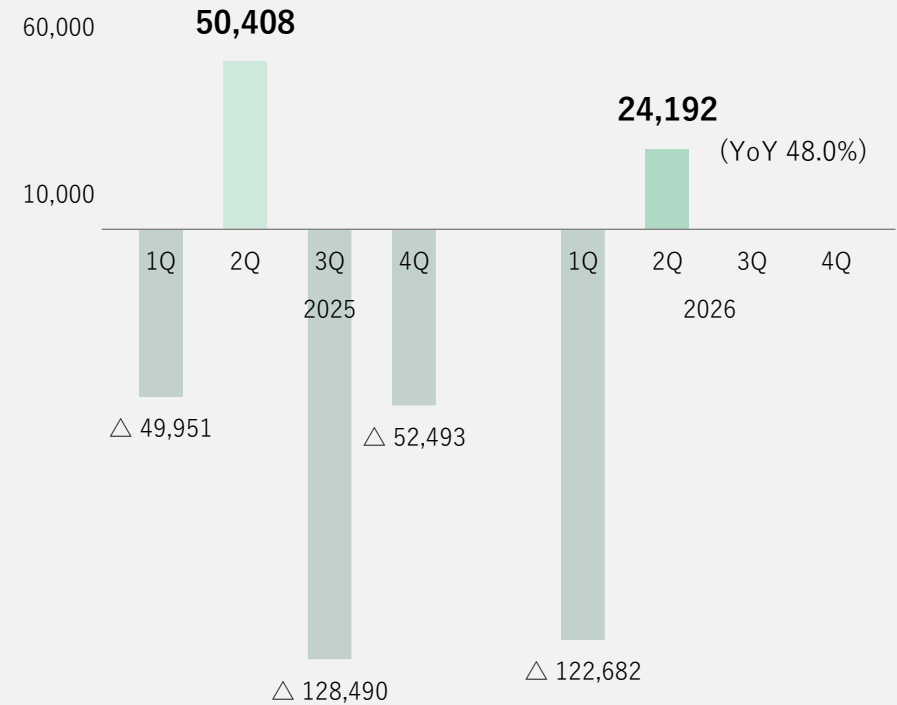
四半期営業利益

(単位：千円)



四半期純利益

(単位：千円)



SDGsの取組み

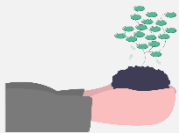
当社グループは、国連が提唱した「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、美容業界へのサポート事業を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります

15 陸の豊かさ
を守ろう



不織布バッグをよりエコに

23/12期から「re-request/Q」就職フェア」開催時に来場者へ配布するショッパーをエコマーク認証付き再生不織布製※へ変更し、使い捨てではなく、リユース可能な素材とすることで、リサイクルに努める



4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



美容師の就労、美容
学生の就学サポート

出産や育児、介護等でブランクのある美容師を当社の派遣美容師として雇い入れ、希望に沿った就労環境を提供できるよう、美容師人材派遣「re-request/Q casting」を通じてサポート



5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性が活躍する社会

当社グループは女性比率が高く、職場復帰プログラムや育児短時間勤務制度等、女性が働きやすい環境整備に努める女性役員比率も一定以上の水準を保っている

女性比率

全従業員 61.5%

役員
(執行役員含む) 25.0%

※ 2026年6月末時点

サービス別 事業系統図

クライアント

株式会社セイファート

ユーザー

広告求人サービス

美容室
経営企業

原稿作成・出稿依頼 (¥)

求人広告枠の販売・記事掲載

イベント出展 (¥)

イベント枠の販売・実施

イベント企業
メーカー・
広告代理店

案件依頼 (¥)

案件実施(サンプリング等)

人材紹介依頼 (¥)

紹介・派遣

美容室
経営企業

人材紹介

派遣手配依頼 (¥)

呉服店
フォトスタジオ
イベント企業
広告代理店

派遣手配

ヘアメイク手配依頼 (¥)

ヘアメイク手配

教育(その他)

美容室
経営企業

美容学校

美容師

プログラム受講 (¥)

プログラム提供

re-request/QJnavi

美容師
美容学生向け
求人サイト

re-request/QJ

美容学生向け
就職情報誌re-request/QJ
就職フェア美容学生向け
合同会社説明会

beauquet

美容室プロモーション
メディアタブレット・
レンタルre-request/QJ
agent美容師
人材紹介re-request/QJ
casting美容師
人材派遣SEYFERT
Hair Make

ヘアメイク手配

City&Guilts
SEYFERT
LEARNING ACADEMY
ASSURED資格証明
美容師教育SEYFERT
LEARNING PROGRAMME
by City&Guilts

海外研修

PIA HAIR SALON

海外美容室
運営

求人広告の掲載

求人応募・面接申込

イベントの実施

イベント参加

プロモーション実施 (¥)

プロモーション協力

求人情報提供

求人応募・面接申込

派遣案件提供・給与支払 (¥)

案件応募・派遣就労

ヘアメイク案件提供・給与支払 (¥)

案件応募・業務受託

美容施術の実施

施術料等支払 (\$)

美容師

美容学生

美容室
経営企業求職者
(美容師)

派遣美容師

ヘアメイク
アーティスト

一般顧客

沿革

1991年	3月	美容業界専門の就職情報誌「re-request/QJ」を創刊
	7月	株式会社セイファートを設立
	7月	美容学生対象の就職活動イベント「re-request/QJ 就職フェア」を開始
1999年	11月	株式会社ビーキャリアを設立(株式会社セイファート100%出資、美容師専門の人材紹介・派遣業の運営)
2003年	5月	大阪府大阪市に西日本支社(現：関西ブランチ)を設立
	10月	愛知県名古屋市に東海支社(現：東海ブランチ)を設立
2004年	3月	米国カリフォルニア州にSEYFERT International USA, Inc.設立を(株式会社セイファート100%出資)
2006年	3月	SEYFERT International USA, Inc.が米国カリフォルニア州の美容室PIA HAIR SALONを買収
2007年	3月	美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi」を開始
	11月	株式会社セイファートを株式会社セイファートホールディングスに社名変更 事業会社として株式会社セイファートを新会社として設立(新設分割)
2013年	1月	株式会社セイファートホールディングスと株式会社セイファート、株式会社ビーキャリア、株式会社HABIA JAPANの 4社を合併(存続会社：株式会社セイファートホールディングス)し、株式会社セイファートに社名変更
	4月	美容師紹介「re-request/QJ agent」美容師派遣「re-request/QJ casting」へブランドリニューアル
2015年	9月	英国教育機関「City & Guilds」と、日本・香港における独占的業務提携契約を締結 「Accreditation Programme(アクリディテーション(認証)プログラム)」を開始
2016年	2月	新卒美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi 新卒」を開始
2017年	2月	英国教育機関「City & Guilds」と戦略的パートナーシップ契約を締結
	10月	美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi」をフルリニューアル
2018年	9月	日々紹介サービス「re-request/QJ agent mini」を開始
2019年	3月	新卒美容師向け求人サイト「re-request/QJ navi 新卒」をフルリニューアル
	9月	英国教育機関「City & Guilds」と「Assured Programme(アシュアード プログラム)契約」を締結
2020年	5月	美容学生向け合同会社説明会「re-request/QJ 就職フェア」のオンラインフェアを開始
2021年	6月	美容師向け求人情報誌「re-request/QJ」を、雑誌からタブロイド誌へと刷新し、美容師向け総合情報誌にリニューアル
2022年	2月	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)に株式を上場(証券コード：9213)
	3月	美容師向け情報アプリ「QJ LIKE」をリリース
	4月	東京証券取引所市場再編により、スタンダード市場へ移行 「タブレット・レンタル」を開始
	12月	美容師向け情報アプリを「QJ LIKE」から「re-request/QJ」にリブランディング
2024年	3月	美容師・美容学生向け求人サイトの公式アプリ「re-request/QJ navi」をリリース
	11月	英国政府認定補助金を活用した来日研修を開始
2025年	3月	「健康経営優良法人 2025(大規模法人部門)」に初めて認定
2026年	4月	美容業界向けスポットワーク「re-request/QJ SPOT WORK」を開始
	6月	「re-request/QJ navi」成果報酬型プランを開始

ディスクレーマー

本資料には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画等が記載されております。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料作成時点において入手可能な情報を基にした判断及び仮定に基づいて作成されたものであり、その正確性を保証するものではありません。

本資料は、公認会計士又は監査法人の監査の対象外であります。別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示いたしております。また、金額は千円未満切り捨て、それ以外を四捨五入で表示いたしております。

実際の業績は、これらの判断及び仮定に含まれる様々な不確定要素、リスク要因の変更や経済環境の変動などにより、見通しと大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

本開示は、当社グループについての情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却等の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する判断は、投資家の皆様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。